>>> カバーストーリー

















2023 新北を貫く一ポリフォニー都市

年目は、新北市芸術史を整理します。 者兼アートサポーターの鄭宗杰氏が、 ションから、芸術・文化の発展や相互 について対談と展示を行います。 フォニー都市」というコンセプトによ から製錬された現代アート - 創作を育 ョップへとガイドします。 り、6回にわたっての各種公開イベン む現代性のボーダーライン」をテーマ **6回目のイベントは、5月27日に新北** 「ヘテロジェナイティー」な芸術文化 ーも開催されます。 の発展を感じていただきます。

4月30日に府中15で1回目の公開イ 坑渓で開催されます。「樹梅坑渓エコ ベントが開催され、5月にさらに5回 茶を共に淹れる-在来種と外来種を集 のイベントが開催されます。

2回目のイベントは、5月6日に恆成 キュレーター兼アーティストの呉瑪悧 紙業で開催されます。「製紙工場で誕 氏と、現代採集芸術グループの雑草稍 生したグラフィックシアター - 現代ア 慢がタッグを組み、採集散歩とお茶作 ートと伝統的製紙産業の新しい融合」 りの講座に皆様をご招待します。

4回目のイベントは、5月13日に樹梅 めて読み解く」をテーマに、ベテラン

をテーマに、アーティスト兼デザイナ 5回目のイベントは、5月20日に好学

2021年から始まる「新北を貫く」の一 一の林冠名氏と、恆成紙業の工場責任 市集で開催されます。「身・土・移動 宜氏と都市プロジェクト研究者の黄瑞 2022年から、新北市内の地域生活、山 製紙産業の変革後にアーティストと共 盛り合わせたミックスサラダ」をテー の文化的想像について語り合います。 河の景観、産業経済などのシチュエー に制作した新しい形態のアートブック マに、中和エリアのミャンマー街にお いて、映像クリエーターグループ・你 「新北を貫く」シリーズは参加無料で 作用を考えます。今年は、時代の縦軸 **3回目のイベントは、5月7日に雍和** 哥影視社、移民2世代兼ローカル文化 すが、事前申し込みが必要です。 と地域という横軸を織り交ぜた「ポリ 芸術工場で開催されます。「工業地帯 人の楊萬利氏が皆様を食材のワークシ

トが計画されており、新北市の異なる に、李勇志氏、劉文瑄氏の2人のアー 市立美術館・芸術街坊 C2 で開催され 地域や時代文化の様相を市民の皆様と ティストと建築学研究者兼クリエータ ます。「国境地帯に芸術生活の基地を 共に巡り、様々な体験形式で、幅広い 一の蕭有志氏が講演を行い、またアー つくる - 三鶯川岸の暮らしと文化景観 」 新北市独自の「マルチセンター」かつ ティストによるオープンスタジオツア をテーマに、映像クリエーターの陳芯

の離散と(再)ローカル-南洋の食材を 茂氏が、都市景観の形成と未来の生活



2023 新北を貫く - ポリフォニー都市

- ⊗ 即日より 05/27 まで
- 恆成紙業、雍和芸術工場、樹梅坑渓、 好学マーケット、新北市美術館
- © 02-2959-6020#110



>>> 編集者の選択





デザイン・新日常―2023年新北読書祭

「2023新北読書祭」が4月下旬か されます。金曲獎受賞歴のある歌姫 て固有のコードを転写し、豊かな生 ます。 命力と無限の可能性を創造します。 また、音楽演奏会場では、読書とデ さが生み出され、新北は進化を続け も開催されます。 ます。

イベント期間は、テーマ別展示、読 書サロン、親子イベント、読書散歩 などのほかにも、5月6日・7日に はクリエイティブな音楽公演が開催

ら開始されます。「デザイン・新日 ・艾怡良(Eve Ai)、人気ミュージ 常」をテーマに、新北市美術館を中 シャン・呉思賢、新世代ミュージシ 心として、新北市立図書館と各分館 ヤンの鶴 The Crane など、日常生活 が共同で開催するシリーズイベントからインスピレーションを得ている です。誰もが生活のテクスチャを読 クリエイティブシンガーや DJ、街 み、日常の新しい想像に対して刺激 頭芸人などを招いて、音楽でみんな し合うことができます。様々な人や と共に新北の新日常のシーンを創作 物が鶯歌に集まるとき、それぞれの することで、この地に凝縮されたデ 組み合わせが読書とデザインを通じ ザインの生命力を体感していただき

人々が読書生活の中のデザインを読 ザインが新北市にもたらす新日常を み始め、一人ひとりの日常に目新し テーマに、日常デザインマーケット



- www.library.ntpc.gov.tw



「黒と白の光器の美」特別展

新北市鶯歌陶瓷博物館、国立自然科 学博物館、国立歴史博物館、中国文 化大学華崗博物館が共同で開催し 台湾国内外の白黒磁器 141 点を展 示します。展示品は3000年の時を 超え、貴重な新石器時代の龍山黒磁 器、商周時代の白磁器、歴代の白黒 磁器、台湾中部新石器時代後期の灰 色と黒の磁器遺跡の標本、現代の燻 焼き黒磁器、天目茶碗、モダンなデ ザインの茶器、花器など陶器の創作 品が網羅されています。

焼成され、シンプルな黒を示し、天 究極のクラフトマンシップの追求の 目茶碗は茶の泡を際立たせるまばゆ 表れです。 い黒をまとい、金属っぽい光沢の華 ご家族やご友人と一緒に鶯歌陶瓷博 やかな黒またはマットな控えめな黒物館にお越しになり、華やかな黒と



が透けて見える花器、宋五名窯の一輝く白、器物が織りなす無数の視覚 つである定窯の白磁器は、社会の絶 の宴をお楽しみください。





- ② 新北市立鶯歌陶磁博物館(鴬歌区文化路 200 号)
- www.ceramics.ntpc.gov.tw



新北市美術館の屋外公園





- **⊙** 09:00-17:00
- Free
- **2** 02-2959-6020
- ◎ 鶯歌区館前路 300 號
- ② 台湾铁道→鶯歌駅・文化路に沿って館前路に 出てから道沿いを歩いていくと到着します。

新北市立黄金博物館





-) 月曜~金曜 09:30-17:00、土曜~日曜 09:30-18:00 (第一月曜日休館)
- 02-2496-2800
- 新北市瑞芳区金光路8号
- 🔤 台北—金瓜石:台北 MRT「忠孝復興」駅 2 番出口前にて基隆客運 (バス) 1062 系統に 乗車→瑞芳、九份を経て終点「金瓜石」に て下車。

国定古跡林本源園邸





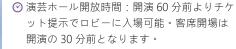
- ⊙ 09:00-17:00 (第一月曜日休館)
- 02-2965-3061#23
- ◎ 新北市板橋区西門街 9 号
- ② MRT →板南線(青ライン)「府中駅」で下 車し、1番出口から徒歩約8分。

新北市芸文センター





樹林芸文センター



- ◎ 新北市樹林区樹新路 40-8 号
- ◎ 樹林駅正面(鎮前街)出口より左方向に進 み、徒歩約8分で到着(SHOWTIME シネマ

新北市立鶯歌陶磁博物館

新北市立十三行博物館

○ 即日より 2024/01/07 まで

乘船而來─臺灣古代外來品特展





- 18:00 (第一月曜日休館)
- ⑤ NT\$80

⑤ NT\$80

1 02-2619-1313

十=行博物館。

◎ 新北市鴬歌区文化路 200 号

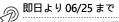
○ 09:30-17:00 (第一月曜日休館)

◎ 新北市八里区博物館路 200 号

⑤ 交淡水線「淡水駅」→渡し船→紅 13 番バス

→十三行博物館、または、渡し船→紅 22 番 バス、704番バス→仁愛路口→徒歩5分→

② 交鉄道→台湾鉄道の区間車に乗車して鴬歌駅 にて下車。文化路の出口から右折して文化路 老街商圏から文化路を沿って徒歩10分。



| | 陶壁は逃げない―鶯歌高等職業陶芸科師弟制指導成果展

新北市立淡水古蹟博物館





- 9月曜~金曜 09:30-17:00、土曜~日曜 09:30-18:00 (第一月曜日休館)
- § NT\$80
- 02-2623-1001
- MRT→淡水信義線の淡水駅紅 26 番線、836 番線のバスに乗車各古跡スポットのバス停



- - ◎ 新北市淡水区中正路 28 巷 1号
 - で下車。



淡水古蹟マイクロ博物館

新北市坪林茶業博物館





) 月曜~金曜 09:00-17:00、土曜~日曜 09:00-

17:30 (第一月曜日休館)

- NT\$80
- 02-2665-6035
- ◎ 新北市坪林区水徳里水聳淒坑 19-1 号
- ② MRT →新店駅で下車し、923 または緑 12 の 新店客運バスに乗り換えて坪林中学駅で下 車、徒歩約5分で到着します。



泡:バブルドリンク文化の千年と未来特別展

府中 15



- ◎ 09:30-17:00 (第一月曜日休館)
- (\$) Free
- © 02-2968-3600#211
- ◎ 新北市板橋区府中路 15 号
- ② MRT →板南線に乗車し、府中駅で下車。2 番出口を右へ進み、徒歩約 40 mで到着。も しくは1番出口を右へ進み、道を渡って直 進。約3分で到着。



即日より 06/04 まで , 魂を失われし者不在

435 芸文特区





- 18:00 (第一月曜日休館)
- Free
- **1** 02-2969-0366
- ◎ 新北市板橋区中正路 435 号
- ② MRT→板南線(青ライン)「板橋駅」で下車し。 2番出口から板橋バスステーションで310、 307、810、857、786 バスに乗り、「板橋中学、 板橋 435 芸術文化特区」で下車。

新荘文化芸術センター

N 日談-国立彰化師範大学美術学科 2023 年度卒業制作

⊘ 05/09 より 05/22 まで





◎ 09:00-17:00 (第一月曜日休館)

⊙ 09:00-17:00 (第一月曜日休館)

駅へ。4番出口を出て右折し、横断歩道を渡

り文化路二段 182 巷まで直進し、右折。再

② 新北市板橋区莊敬路 62 号

び直進し約3分で到着。

- **10** 02-2276-0182#101
- 新北市新莊区中平路 133 号
- 出口で 257 に乗り換え、「新荘プール駅」 で下車。



即日より 07/23 まで

三昧堂「絶世の華やかさ」精巧布袋戯人形展

新北市美麗永安芸文センター





- 09:00-17:00 (第一月曜日休館)
- Free
- ◎ 新北市中和区中和路 390 号 2 階
- ⑤ MRT オレンジラインで永安市場駅下車。



○ 05/11 より 05/25 まで

一零二六商店街-新北市立永平高等学校卒業制作展



- ◎ 新北市三重区正義南路 86 巷
- ☑ MRT「中和新蘆線 迴龍線」に乗車し、「台 北橋」で下車後、徒歩で文化南路→福徳南



板橋放送所







